



20240605

校長の戯言 ♪ No.8 ♪ SEISHUKAN あ・ら・かると



鹿児島県立川薩清修館高等学校長 幸多優

■表彰式

県高校総体（インターハイ予選）において本校の運動部の活躍が目覚ましかった。伝統ある常連の陸上部とホッケー部はもちろんのことであるが、バドミントンや女子バレー部の活躍も素晴らしかった。快挙は今年入部したての男子ウエイトリフティング部の2人が初心者ながらに入賞したことである。今後の活躍が期待される。



■壮行会

県の代表として、九州大会に出場する、陸上部と男女ホッケー部の壮行会が全校生徒の前で行われた。今年の九州大会は「駆け上がれ、夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂」のスローガンのもと「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024」が開催される。

日々の練習の成果を存分に発揮し、熱い競技が繰り広げられることを期待したい。



■県高等学校音楽祭

昨年末に卒業した吹奏楽部員は6人。残された部員は3人であった。しかし、4月になって急展開。吹奏楽部に10人の入部があり13人となった。毎年行われている「県高等学校音楽祭」への出場も急遽決まり、12人で出場した。これからは吹奏楽コンクールへの出場を目標に練習に取り組んでいる。少ない人数でも音楽はできる。生徒たちの熱い想いを音にして届けたいものである。



■ランチタイムコンサート

6/4は快晴の中、昼食時間に中庭でランチタイムコンサートを開催し、生徒たちに楽しんでもらった。この後の熱い夏を乗り越えて欲しいものだ。

